

令和6年 北海道訪問看護ステーション連絡協議会 企画

～日々の悩みから読み解く！ 支援困難にしないための訪問看護～

私たちが抱えている精神の利用者さんにはつわる困りごと、例えば夜中の長電話にどう対応する？「死にたい」にどう対応する？家族全員統合失調症。さて誰をキーにする？生活を整えたい。でもケアマネもヘルパーも居なくて繋がってるのは看護だけ。薬の確認をしたいけれど見せてとしつこいと拒否される。訪問しないと病状が悪化する。さてどうする…等々のお悩みについて「こうしたら成功したことがある」「こうやったら失敗した」など、豊富な体験とエビデンスをもとに紐解いていきます。



講師：

小瀬古伸之 先生

1977年生まれ。精神科認定看護師。WRAPファシリテーター、Family Work Practitioner。

2019年4月、全国に13カ所ある訪問看護ステーションみのりの統括所長に就任。現在は家族支援に力を注ぎ、メリデン版訪問家族支援を実践している。また、YouTube「TOKINOチャンネル」ではメンタルヘルスの情報を積極的に発信中。

著書の一例：訪問看護と介護・コミュニティケアなど、私たちに身近な雑誌にも執筆下さっています。



日時：令和6年11月9日(土)13:00～15:00(12:30受付開始)

参加費：会員 無料 非会員 5000円

形式：ZOOM 100名

参加申し込み

<https://docs.google.com/forms/d/16mhXEAT0wJJAEWIMCJJczFmT529G4UnCXxkBApSW0RE/edit>

